

K A W A K A M I D A M 2008

川上ダム通信

12月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

2008年 川上ダム建設所10大ニュース

【 川上ダム建設促進に向けた動き 】

① 5月8日 伊賀市議会議員15名による「川上ダムの早期着工」に向けた国土交通省近畿地方整備局長への要望

② 5月9日 川上ダム建設促進期成同盟会・意見交換会の開催

③ 6月20日 「淀川水系河川整備計画案」の公表

④ 7月8日 伊賀市自治会連合会青山支部4地区の区長会長連名による「川上ダムの早期完成、事業の促進に関する要望書」の提出

⑤ 9月21日 地質現地説明会の開催

⑥ 11月6, 7日 独立行政法人土木研究所の専門技術者による現地調査の実施

⑦ 11月17日 付替県道松阪青山線全線供用開始

⑧ 11月11日 「淀川水系河川整備計画案」に対して4府県知事共通認識の表明

【 地域の行事も活性化 】

⑨ 10月20～24日 「水の調査隊」来る！（2ページ目に、「水の調査隊」第二陣来る 記載）

⑩ 8月2日～ 地域の夏祭り行事に川上ダム建設所から出展 ～クイズに多数の参加者～



きた 川上ダムに「水の調査隊」第二陣来る

11月25日（火）に青山小学校4年生の皆さんが、川上ダム建設所が企画した「水の調査隊」に参加されました。この調査隊には、10月にも青山小学校6年生の皆さんが参加され、4日間にわたり実施していました。今回4年生の皆さんには、横坑（ダムを建設する場所の地盤調査のために掘ったトンネル）とオオサンショウウオの保護池を見学していただきました。



パネル説明

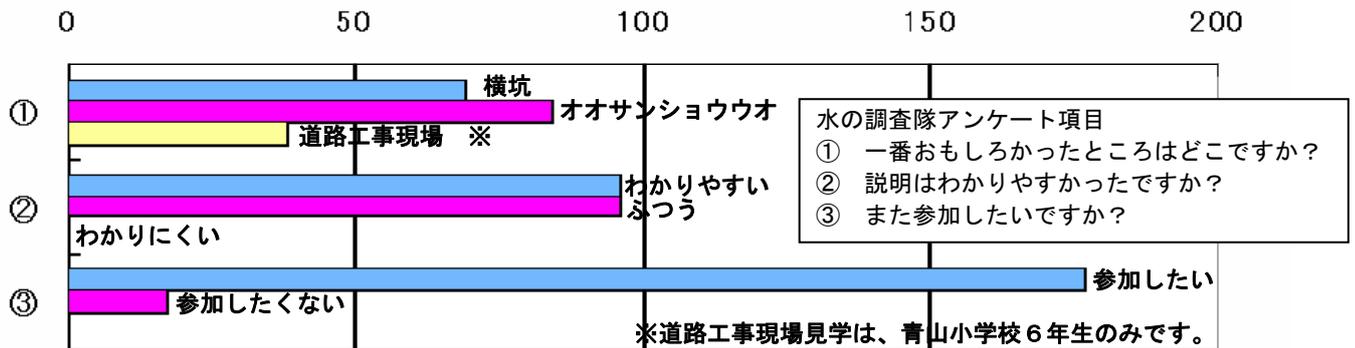


横坑



オオサンショウウオ保護池

水の調査隊アンケート(対象：青山小学校4，6年生)



アンケート結果からは、オオサンショウウオの保護池が一番おもしろかったということが分かります。

水の調査隊の参加者数は、小学4年生と6年生あわせて約200人になりました。今後も川上ダム建設事業を一人でも多くの皆さんに理解していただけるような場を設けていきたいと思ひます。

最後に、水の調査隊の企画に賛同・協力いただいた先生方、参加していただいた小学生の皆さんに心から御礼申し上げます。

【総務課 森隆博】

生活再建相談員指導事業現地研修に参加して

11月20日（木）、21日（金）の両日、国土交通省が行っている生活再建相談員指導事業現地研修で福井県の足羽川ダム建設に伴う生活再建対策について、現地研修に参加しました。

足羽川ダムは、足羽川の過去幾たびかの氾濫による洪水対策のため、住民の強い要望で福井県池田町に建設されることになりました。ダム水没地区は、現在、用地測量等が終盤を迎えており、今後は水没移転世帯の生活再建が重要な課題となっています。水没移転世帯は約50世帯で、その殆どが福井市郊外に移転を希望されており、地元池田町は生活相談所を開設し、国、県、町が共同で移転者の相談に答えたり、町としては少しでも多くの世帯が町内に移転していただくため、町内に集団移転地を計画し、移転される地域の方がまとまって移転ができるよう計画されたり、大変ご苦労をされているとのことでした。

現地視察では集団移転地の候補地も見学させていただきましたが、池田町も平野部は少ないため、既存集落に隣接する農地を候補地として計画していました。講習会では、現地視察を元に参加者全員による生活再建に係る多くの諸問題について議論が活発に行われ、最後にその議論を元に水没世帯の方に移転して良かったと言っていただけの生活再建対策を今後も進めようということで、非常に有意義な研修となりました。

【副所長 柴田安宏】



足羽川ダム上流 龍双ヶ滝

第10回 川上ダム植物保全対策に関する技術指導を開催



会議の様子

11月28日（金）に、川上ダムで取り組んでいる植物の保全対策などについて、学識者からご指導・ご助言をいただくため、「第10回川上ダム植物保全対策に関する技術指導」を開催しました。

今年の技術指導は、重要な植物を移植するための候補地や、法面緑化試験地などを視察していただき、その後、川上ダム建設所ふれあいホールにて審議しました。

審議では、重要な植物の移植候補地で実施した移植試験について、今後も定期的な観察を行うこと、法面緑化については急斜面のため、土粒子が定着する方策を講ずることなどのご指導をいただきました。

川上ダムでは、こうした技術指導に取り組むことにより、植物の保全対策を適切に実施して参ります。

【環境課 水野正明】

川上ダム建設事業の平成21年度政府予算案

12月24日（水）、平成21年度政府予算案が閣議決定されました。

川上ダム建設事業の平成21年度予算額は約38億円となり、今年度の36億円よりも2億円増加しました。河川整備計画、事業実施計画等の手続きが遅れておりますが、川上ダム本体工事に向けて準備工事が進捗するように予算が認められました。

河川整備計画等の法手続きが速やかに行われることを願い、今後とも地元の皆様と一緒に川上ダムの事業が進むように職員一同努力して参ります。

【工務課長 柳生光彦】

～お知らせ～

工所用道路及び工事現場内通行証について

川上ダム建設所では、工事現場に入場する車両につきまして、所属の明示を目的として、通行証を掲示することとしています。通行証の掲示により、不審車両の侵入を防止し、安全確保に努めながら工事を進めています。

【工務課 柴田健一】



通行証掲示状況

第4回

伊賀・名張周辺の初瀬街道史跡紹介

初瀬街道はその昔、都からお伊勢参りに使われた街道の一部で松阪市六軒から長谷寺のある奈良県初瀬（桜井市）までを指し、現在の近鉄電車や国道165号線に近いルートです。

伊賀市阿保にある常夜燈です。安政7年（1860）のものといわれています。西町はずれ（井手橋近く）にある、街道随一の常夜燈です。



常夜燈

秋の写真



伊賀市には、このような美しい景色があります。

～お詫び～

川上ダム11月号1ページ目の記事におきまして、誤字がありました。お詫びして訂正いたします。

【誤】遊水池 【正】遊水地

今後とも、川上ダム通信を宜しく御願致します。

【川上ダム通信編集者】

EVENT

大村神社 初詣

地震、家内安全、開運、厄除けなど御利益。
大晦日及び正月三日間は御神酒、甘酒のサービス有。
○日時／1月1日（木/祝）～1月7日（水）
○場所／大村神社（伊賀市阿保 1555）
近鉄青山町駅下車徒歩10分
名阪国道・上野東インターから車25分
○問い合わせ／大村神社 TEL 0595-52-1050

青山高原からの初日の出

例年500人程の人手で賑わう。
○日時／12月31日（水）～1月1日（木/祝）
○場所／青山高原
近鉄西青山・東青山駅下車徒歩2時間
国道165号青山高原入口から車20分
○問い合わせ／津市久居総合支所産業環境課
TEL 059-255-8846



編集後記

今年も、川上ダム通信をご愛読いただきまして、ありがとうございました。来年も、川上ダム通信を通して、川上ダム建設所の取り組みを地域の皆様へ発信していきたいと思っております。来年も、よろしく御願いたします。

【広報誌発行事務局】

編集長 及川 拓治（川上ダム建設所長）
デスク 吉岡 直也（総務課長）
" 柳生 光彦（工務課長）
通信記者 磯野 正典（環境課）
" 竹之内健太（調査設計課）
" 箕輪 律子（総務課）



ISO14001 : 2004
JQA-EM5769

☆☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
ハガキやメール等でどしどしお寄せください。☆☆
◇川上ダム建設所は ISO14001 を取得し、環境保全を推進しています。◇

